

# 光星8強進出



〒030-0180  
青森市第二開野町3丁目1番89号  
東奥日報社  
(C)東奥日報社 2014

インターネット  
号外

ご購入のお問い合わせは  
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

## 延長10回 星稜(石川)を5-1



【3回戦・八学光星―星稜】8回表八戸学院光星2死、深江が左越えに同点本塁打を放つ。捕手横山Ⅱ甲子園

▽3回戦

光星	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	5
星稜	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(延長10回)

▽本塁打Ⅱ深江(光)  
(光)中川―馬場  
(星)岩下―横山

八学光星、逆転勝ちでベスト8―。第96回全国高校野球選手権大会は20日、3回戦を行い、本県代表の八学光星は延長10回、星稜(石川県代表)を5―1で下し、準々決勝進出を決めた。

八学光星は1点を追う八回、4番深江が星稜主戦・岩下の甘く入ったスライダーをとらえ、左翼

越え本塁打を放ち1―1の同点に。さらに延長10回、2四球と新井勝徳の安打で2死満塁と攻め立て、暴投で1点を勝ち越

し。続く新井勝貴、馬場の適時打などで一挙4点を挙げ、突き放した。

八学光星・主戦中川は、130キロ後半の直球とスライダー、チェンジアツプなどの変化球で、星稜打線に的を絞らせず、5回の1失点に抑えた。八回裏の1死満塁のピンチを併殺でしのいだのが大きかった。

準々決勝は22日行われ、八学光星は第2試合(午前十時30分開始予定)で対戦する。

詳細は本紙で